

第 114 回 GIST セミナー

(第 6 回 GIST-DX セミナー)

## オープンガバメントとデジタルテクノロジー

講演者:

関 治之

一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事



- ◆ 日時： 2023年7月5日(水) 18時30分～20時00分(開場18時00分)
- ◆ 場所： 政策研究大学院大学(GRIPS) 5階, 講義室M  
東京都港区六本木7-22-1 <https://www.grips.ac.jp/about/access/>
- ◆ 主催： GRIPS 科学技術イノベーション政策プログラム(GIST)
- ◆ 言語： 日本語
- ◆ 概要：  
政府の透明性と責任性を高めることは、現代社会においてますます重要な課題となっており、オープンガバメントという概念が注目されている。オープンガバメントは、変化が早く、多様な価値観を持つ現代社会において必要な概念であり、政府の活動をより透明にし、市民参加を促進することを目的としている。

この講義では、オープンガバメントの重要性について詳しく解説するとともに、シビックテック活動に焦点を当て、オープンデータやオープンソースの活用事例を紹介する。シビックテックとは、市民がテクノロジーを活用して社会課題を解決することを目的とした取り組みであり、Code for Japan などの活動が代表的である。これらの活動によって、政府が保有するデータをオープン化し、市民が活用できるようにすることで、市民の生活の質が向上することが期待される。

また、本講義では、市民参加型の政策形成である e-Participation についても紹介する。e-Participation とは、市民が政策の立案や意思決定に参加できる仕組みのことであり、政府の透明性と市民参加の促進につながると考えられている。具体的には、e-Petition や e-Consultation などがあり、これらの仕組みによって市民が政府に対して意見を表明することができるようになる。

◆ 講演者略歴：

一般社団法人コード・フォー・ジャパン代表理事。「テクノロジーで、地域をより住みやすく」をモットーに、会社の枠を超えて様々なコミュニティで積極的に活動する。住民や行政、企業が共創しながらより良い社会を作るための技術「シビックテック」を日本で推進している他、オープンソース GIS を使ったシステム開発企業、合同会社 Georepublic Japan CEO 及び、企業のオープンイノベーションを支援する株式会社 HackCamp の代表取締役社長も勤める。

また、デジタル庁のシニアエキスパートとしてシビックテックを推進する他、神戸市のチーフ・イノベーション・オフィサー、東京都のチーフデジタルサービスフェローなど、行政のオープンガバナンス化やデータ活用、デジタル活用を支援している。

その他の役職：総務省 地域情報化アドバイザー等

◆ 進行： 佐野仁美（政策研究大学院大学）

◆ プログラム：

18:30-18:35 講演者紹介（佐野 仁美）

18:35-19:35 関氏によるご講演（60 分間）

19:35-20:00 質疑応答（25 分間）

◆ 備考：

本セミナーは対面で開催します。体調不良時には、新型コロナウイルス感染症を疑う症状かどうかにかかわらず来校をお控えください。また、コロナの状況によっては、キャンセルされることがあります。予めご了承下さい。

◆ 申し込み：

参加ご希望の方、または今後の GIST からのご案内を希望される方は、2023 年 7 月 3 日（月）17 時までに下記登録フォームからお申し込みください（会場の収容人数の都合から、先着 70 名までとなります）。

<https://forms.gle/PiZucreHDP5zVEtRA>

登録フォームにアクセス出来ない場合は、下記内容を明記の上、[gist-ml@grips.ac.jp](mailto:gist-ml@grips.ac.jp)宛にメールにてお知らせください。

1. お名前、2. ふりがな、3. ご所属、4. お役職、5. ご連絡先（E-mail）

※ 1、3、5 は必須です。